

会議結果報告書

平成27年 3月26日

会議の名称	志木市総合振興計画審議会委嘱式及び 平成26年度第1回志木市総合振興計画審議会
開催日時	平成27年 3月19日(木) 14時00分～15時15分
開催場所	市役所4階 全員協議会室
出席委員	河野 芳徳委員、吉川 義郎委員、神山 邦明委員、 金子 幸一委員、大木 勝臣委員、西川 和人委員、 為井 俊充委員、渡邊 一俊委員、持田 直人委員、 金谷 慶國委員、木下 良美委員、近藤 訓委員、 清水 一敏委員、長島 とも子委員、長谷 美幸委員、 松浦 優子委員 <p style="text-align: right;">(計16人)</p>
欠席委員	浮田 朋美委員 <p style="text-align: right;">(計 1人)</p>
説明員職氏名	政策推進課 外立主幹、伴主任 ランドブレイン株式会社 加藤 敬昭、石村 壽浩、石井 かおる <p style="text-align: right;">(計 5人)</p>
議 題	1 開会 2 委嘱状交付 3 市長あいさつ 4 委員、事務局職員紹介 5 会長及び副会長の選任について 6 報告事項 (1) 将来ビジョンについて (2) 市民意識調査概要について (3) 志木市各種調査分析について (4) 第四次志木市総合振興計画の総括について (5) 今後のスケジュールについて 7 その他 8 閉会

結 果	<p>議題2については、香川市長より各委員へ委嘱状を交付した。</p> <p>議題6（1）～（5）の報告事項について、事務局から審議会委員に説明し質疑応答等を行った。</p> <p style="text-align: right;">（傍聴者0人）</p>
事務局職員	<p>中村政策推進課副課長、外立政策推進課主幹、伴政策推進課主任、星野政策推進課主任</p>
<p>審議内容の記録（審議経過、結論等）</p>	
<p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 市長あいさつ</p> <p>4 委員、事務局職員紹介</p> <p>5 会長及び副会長の選任について</p> <p>6 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告事項の説明に入る前に、傍聴者の有無について確認を行った。 →傍聴希望者なし。 ・外立政策推進課主幹及びランドブレイン株式会社石村氏から（1）～（5）について説明後、内容について質疑応答を行った。 <p>（委員）</p> <p>第四次総合振興計画の総括はだれが行ったのか。</p> <p>（説明員）</p> <p>事業担当課による自己評価をもとに政策推進課とランドブレイン株式会社がヒアリングを行い、取りまとめた。</p> <p>（委員）</p> <p>資料4の第四次総合振興計画の総括・評価について、第四次総合振興計画の策定に携わった方は評価作業に参加していないのか。審議会にも参加されないのか。</p> <p>（説明員）</p> <p>内部異動等もあり、参加は難しい。</p>	

(委員)

計画を策定した内部の方が評価したとのことで、信ぴょう性等はいかがかと思ひ質問させていただきました。

(委員)

資料4において、満足度がパーセンテージで表されているが、満足度はどのようにして出しているのか。たとえば、「ごみとリサイクル」の数値は高く、他の項目が低いことから、これらは満足度が低いという認識で構わないか。

(説明員)

満足度と重要度は市民意識調査から算出している。

(委員)

市民の意識は満足度が低いということなのか。

(説明員)

「どちらともいえない」という回答は満足度に反映されないため、この選択肢が多いと満足度は低くなる。たとえば満足度が10%だった場合、残りの90%が満足していないということではない。

(委員)

資料3の各種調査のまとめと分析結果の中で、「まちの弱み」とあるが「分析結果」にあまり反映されていないように感じる。反映していない理由があるのか。

(説明員)

資料3に記載しているのは分析結果の一部であり、その他の調査結果も含めて課題を整理していこうと考えている。挙げている項目のみで進めていくことは考えていない。

(委員)

「セカンドステージ」とはなにか。

(説明員)

セカンドステージとは、これまでは人口が増加し成長期であったものが、今後は人口推計で見ても増加傾向が緩やかになって、横ばいになり、やがて減少に転じる時期を迎えることも予測され、成長期から成熟した社会への転換という意味で、これまでをファーストステージと表現すると、これからは次のステージへ移行するという意味で使用している。

(委員)

60歳以上の定住意向が高いとあるが、それ以外の子育て世代等の意向は分析していないのか。

(説明員)

地区別・年代別の分析は行っているため、データの公開は可能である。

(委員)

市民意識調査において、同じ設問の中でも、交通の便が良いからこのまちが好きという意見と、交通の便が悪いからこのまちが嫌いという意見があり、地域ごとに傾向が異なると思われるが、そのような分析は行っているのか。

(説明員)

地区別の分析も行っている。定住意向に関する設問においては、地区によって交通の便の良し悪しの差が明らかに表れている。全体の傾向のみではなく、地区別・年代別に見て、どのような施策が必要であるかという視点で今後検討していく。

(会長)

本日の資料は、内容を要約したものと思われるため、今後必要な内容等があれば出していただければと思う。委員からも気づいた点があれば、ご指摘いただきたい。

7 その他

8 閉会